データ管理

データフォルダについて 9-2
データフォルダの構成 9-2
保存されているファイルの確認 9-4
データフォルダ内のファイルを表示／再生する 9-4
著作権保護ファイルについて 9-5
ファイルの表示／再生に関する機能 9-6
データフォルダ内でできること 9-7
ファイルの利用／編集 9-9
ファイルを利用する 9-9
静止画を編集する 9-11
フォルダ／ファイルの管理 9-12
フォルダ／ファイルの管理に関する機能 9-12
メモリカードの利用 9-13
メモリカードを取り付ける／取り外す 9-14
メモリカードをフォーマット（初期化）する 9-15
メモリカード内のデータを表示する 9-15
メモリカードへのデータバックアップについて 9-15
メモリカードを使ってパソコンなどと
データのやりとりをする 9-17
メモリカードに関する機能 9-18

データフォルダについて

本機で撮影した画像やインターネットからダウンロードしたデータは、データフォルダに保存し、管理できます。

●ピクチャー、マイ絵文字、デコレメピクチャー、着うた・メロディ、S!アプリ、ミュージック、ムービー、ブック、きせかえアレンジ、デコレメールテンプレートの各本体フォルダからインターネットへ直接アクセスし、データをダウンロードできます。

データフォルダの構成

フォルダ名	保存されるデータ	保存できるファイル形式	保存先
ピクチャー	本機で撮影した静止画やダウンロードした静止画など	JPEG(.jpg、.jpeg、.jpe、.jfif)／GIF(.gif)／PNG(.png)／BMP(.bmp)／WBMP(.wbmp)、デジタルカメラフォルダに格納されたJPEG(.jpg)	本体 メモリカード※ デジタルカメラ※
	マイ絵文字フォルダにダウンロードしたマイ絵文字など	GIF(.gif) 、GPK(.gpk)	本体 メモリカード※
	デコレメピクチャーフォルダにダウンロードしたデコレメピクチャーなど	JPEG(.jpg、.jpeg、.jpe、.jfif)／GIF(.gif)	本体 メモリカード※
着うた・メロディ	ダウンロードした着うた® やボイスレコーダーで録音した音声など	SMAF(.mmf)／SP-MIDI(.mid、.midi)、AMR-NB(.amr)、MPEG-4(.3gp、.mp4、.m4a)	本体 メモリカード※
S!アプリ	ダウンロードしたS!アプリなど	Java	本体 メモリカード※
ミュージック	ダウンロードした音楽ファイルなど	MPEG-4(.3gp、.mp4、.m4a、.smc)	本体 メモリカード※
ムービー	本機で撮影した動画やダウンロードした動画など	MPEG-4(.3gp、.mp4)	本体 メモリカード※ ビデオカメラ※
ブック	ダウンロードした電子ブックなど	CCF(.ccf)／XMDF(.zbf、.zbk、.zbs)	本体 メモリカード※
きせかえアレンジ	ダウンロードしたきせかえアレンジ	CUSR(.xcsf)	本体 メモリカード※
デコレメール テンプレート	ダウンロードしたデコレメールテンプレートなど	HTML(.hmt)	本体

フォルダ名	保存されるデータ	保存できるファイル形式	保存先
Flash(R)	ダウンロードしたFlash® 画像ファイル	SWF(.swf)	本体 メモリカード※
	着信音 Flash(R)フォルダにダウンロードした着信音 Flash®		
その他ファイル	上記以外のファイル	上記以外	本体 メモリカード※

※ メモリカード装着時のみ利用可能

●著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

お知らせ

●データフォルダ内の次のフォルダは他のメニューからも操作できます。詳しくはそちらを参照してください。

・**S!アプリ**：**メインメニューから S!アプリ**（☞P.15-1）

・**デコレメールテンプレート**：**メインメニューから メール▶デコレメールテンプレート**（☞P.13-6）

・**きせかえアレンジ**：**メインメニューから 設定▶きせかえアレンジ**（☞P.1-20）

●プログレッシブJPEGは非対応です。

■ 本体とメモリカードのメモリ使用状況を確認する

＞ メインメニューから データフォルダ▶メモリ容量確認▶本体／メモリカード

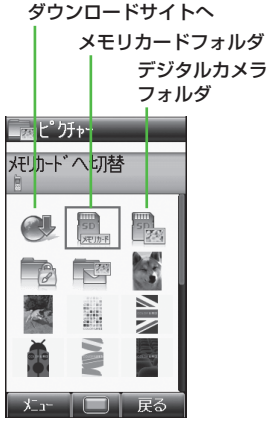
保存されているファイルの確認

データフォルダ内のファイルを表示／再生する

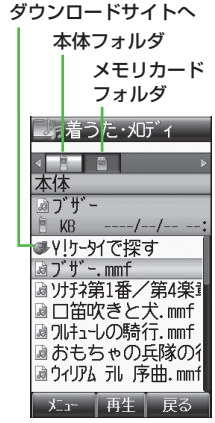
メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択

ピクチャー／ムービー／きせかえアレンジフォルダはサムネイルで表示されます。それ以外のフォルダはリストで表示されます。



例）ピクチャーフォルダ（サムネイル表示）



例）着うた・メロディフォルダ（リスト表示）

2 ファイルを選択

ファイルの種類によって、表示または再生されます。

■ 本体メモリとメモリカードの表示を切り替える

> フォルダ内の表示形式がリスト表示の場合：でタブを切り替える

> フォルダ内の表示形式がサムネイル表示の場合：「 」（メモリカード）、「 」（デジタルカメラ）※1、「 」（ビデオカメラ）※2を選択→本体メモリに戻るには、「 」（本体）を選択

※1 ピクチャーフォルダ内のみ

※2 ムービーフォルダ内のみ

■ ピクチャー／ムービー／きせかえアレンジフォルダ内の表示を切り替える

フォルダ内のファイルの表示形式をサムネイル表示とリスト表示に切り替えられます。

> 手順1で**ピクチャー／ムービー／きせかえアレンジ→[メニュー]→サブ機能→表示切替→サムネイル／リスト**

お知らせ

- 静止画ファイルによっては、画像サイズやデータサイズにより、表示できない場合や縮小表示される場合があります。
- 本機で再生できる動画は、Sub-QCIF、QCIF、QVGA、CIFサイズのMPEG-4またはH.263形式の動画ファイルとソフトバンク携帯電話で撮影したS!メール添付用動画ファイルです。動画ファイルによっては、これらの形式でも再生できない場合があります。

こんなこともできます！

- 音楽／動画ファイル再生中の操作について（☞P.8-6）

音楽／動画ファイルの再生方法を変える

メインメニューから データフォルダ
▶着うた・メロディ／ミュージック／ムービー

1 ファイルを選んで✉**[メニュー]→再生方法**

2 再生方法を選択

連続再生	選択したフォルダ内すべての音楽または動画ファイルを繰返し再生します。
ランダム再生	選択したフォルダ内すべての音楽または動画ファイルを順不同に再生します。
1ファイルリピート	選択した1つの音楽または動画ファイルを繰返し再生します。

●選択した再生方法は再生画面で確認できます。
（再生モードアイコン☞P.8-3）

お知らせ
●連続再生、ランダム再生の場合は、手順1で選択したファイルから再生を開始します。

著作権保護ファイルについて

ダウンロードした音楽や静止画／動画、電子ブックなどのファイルには、著作権保護設定により、再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの使用権利（期限、回数など）が切れている場合、そのファイルを引き続き使用するにはコンテンツ・キーを取得する必要があります。

●コンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルには鍵マーク「 ／ （銀色）」が付いています。「」はコンテンツ・キーが存在している状態で、「」はコンテンツ・キーの取得が必要な状態です。期限切れのファイルのサムネイルは「 」と表示されます。
●鍵マーク「」が付いているファイル、またはそれを含むフォルダを削除しようとすると対応するコンテンツ・キーも同時に削除するかどうかの確認画面が表示されます。削除すると同じコンテンツ・キーを必要とするファイルが利用できなくなる場合がありますので、ご注意ください。
●著作権保護に関する情報は、プロパティ（☞P.9-6）で確認できます。
●コンテンツ・キーは本体メモリに最大1000件まで保存できます。1つの著作権保護ファイルに対して複数のコンテンツ・キーが保存される場合があります。

著作権保護ファイルの利用について

- 本機でダウンロードした著作権保護ファイルは、パソコンではご利用になれません。
- ネットワーク設定が必要な場合があります。
- ファイルによっては、ダウンロードしたときと同じUSIMカードを使用する必要があります。
- 壁紙や着信音などに設定した場合、ファイルの有効期限が切れたり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ時の設定に戻る場合があります。
- 使用可能回数に制限のあるファイルは、壁紙や着信音などに設定できません。

コンテンツ・キーを取得するには

ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されます。取得する場合は✉**[YES]**を押してください。インターネットに接続し、情報画面からコンテンツ・キーの取得手続きができます。

お知らせ

- ファイルを選んで✉**[メニュー]→サブ機能→コンテンツ・キー取得→**●でもコンテンツ・キーを取得できます。
- コンテンツによっては、コンテンツ・キーを取得できないものがあります。その場合、使用期限切れの警告メッセージのみ表示されます。
- コンテンツ・キーを1000件を超えて取得しようとすると警告メッセージが表示されます。この場合、保存されている不要なコンテンツ・キーを削除してください。削除しない場合、コンテンツ・キーの取得がキャンセルされ、情報料がかかる場合があります。

こんなこともできます！

●コンテンツ・キーをメモリカードにバックアップする
（☞P.9-18）

ファイルの表示／再生に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ**

■ 静止画を等倍で表示する

> **ピクチャー→**ファイルを選択→●**[等倍]→**✣で表示位置を移動

- 元に戻るには：クリア/戻る
- VGA(480x640)サイズを超える静止画の場合、VGA(480x640)サイズに収まるように縦横の長さの比を保ったままリサイズして表示します。

■ 静止画を回転表示する

> **ピクチャー→**ファイルを選択→Y!**[右回転]→**✉**[左回転]**／Y!**[右回転]**

- 元に戻るには：クリア/戻る

■ ファイルの詳細情報を確認する

> フォルダを選択→ファイルを選んで✉**[メニュー]→サブ機能→プロパティ**

- 確認できる詳細は、保存されているフォルダやファイルの種類によって異なります。

データフォルダ内でできること

データフォルダの各フォルダ内のファイルを選んで✉[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

■ ピクチャーフォルダ

項目	操作・補足
表示	ファイルを画面に表示します。
送信※1	ファイルをS!メール（☞P.9-10）や赤外線（☞P.10-3）で送信します。
S!メール送信※2	ファイルをS!メールで送信します。
登録※1	ファイルを壁紙（☞P.9-9）、電話帳のイメージ画像やメインメニューアイコン（☞P.9-10）などに登録します。
編集※1	リサイズ、トリミング、回転、フレーム追加、スーパークリアシャドウなどでファイルを編集します。（☞P.9-11）
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.9-12）
新規フォルダ作成※1	新しいフォルダを作成します。（☞P.9-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.9-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.9-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.9-12）
サブ機能	サムネイル／リスト表示の切替※1（☞P.9-4）、コンテンツ・キーの取得※1（☞P.9-6）、メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、デジタルカメラフォルダの表示※1、ファイルの詳細情報の表示（☞P.9-6）を行います。

※1 ピクチャーファイルのみ
※2 マイ絵文字ファイル／デコレメピクチャーファイルのみ

■ 着うた・メロディ／ミュージック／ムービーフォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
送信	ファイルをS!メール（☞P.9-10）や赤外線（☞P.10-3）で送信します。
登録※1	ファイルを着信音（音声、TVコール、メール）（☞P.9-9）や電話帳のメロディ（☞P.9-10）に登録します。
再生方法	ファイルの再生方法を設定します。（☞P.9-5）
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.9-12）
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。（☞P.9-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.9-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.9-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.9-12）
サブ機能	サムネイル／リスト表示の切替※2（☞P.9-4）、コンテンツ・キーの取得（☞P.9-6）、メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、ビデオカメラフォルダの表示※2、ファイルの詳細情報の表示（☞P.9-6）を行います。

※1 着うた・メロディ／ミュージックフォルダのみ
※2 ムービーフォルダのみ

■ ブック／きせかえアレンジフォルダ

項目	操作・補足
再生※1	ファイルを再生します。
表示※2	ファイルを画面に表示します。
インターネット接続	ファイルにURL情報がある場合、そのサイトに接続します。
送信	ファイルをS!メール（☞P.9-10）や赤外線（☞P.10-3）で送信します。
登録※2	きせかえアレンジを登録します。
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.9-12）
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。（☞P.9-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.9-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.9-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.9-12）
サブ機能	サムネイル／リスト表示の切替※2（☞P.9-4）、コンテンツ・キーの取得（☞P.9-6）、メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細情報の表示（☞P.9-6）を行います。

※1 ブックフォルダのみ
※2 きせかえアレンジフォルダのみ

■ Flash(R)フォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
送信	ファイルをS!メール（☞P.9-10）や赤外線（☞P.10-3）で送信します。
壁紙登録※1	ファイルを壁紙に登録します。（☞P.9-9）
登録※2	ファイルを着信音（音声、TVコール）（☞P.9-9）や電話帳のメロディ（☞P.9-10）に登録します。
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.9-12）
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。（☞P.9-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.9-13）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.9-13）
削除	ファイルを削除します。（☞P.9-12）
サブ機能	コンテンツ・キーの取得（☞P.9-6）、メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細情報の表示（☞P.9-6）を行います。

※1 Flash® ファイルのみ
※2 着信音 Flash® ファイルのみ

■ **その他ファイルフォルダ**

項目	操作・補足
名称変更	ファイルの名称変更をします。(☞P.9-12)
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。(☞P.9-12)
移動	ファイルを移動します。(☞P.9-13)
コピー	ファイルをコピーします。(☞P.9-13)
削除	ファイルを削除します。(☞P.9-12)
サブ機能	メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細情報の表示(☞P.9-6)を行います。

ファイルの利用／編集

ファイルを利用する

ファイルを壁紙に設定する

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ**

■ **ピクチャーフォルダから選択する**
> **ピクチャー**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→**壁紙**

■ **Flash(R)フォルダから選択する**
> **Flash(R)**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**壁紙登録**

ファイルを着信音に設定する

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ**

■ **着うた・メロディ／ミュージックフォルダから選択する**
> **着うた・メロディ／ミュージック**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→着信の種類を選択(→SMCファイルを選択した場合は、さらに再生開始ポイントを選んで✉**[決定]**)

■ **Flash(R)フォルダから選択する**
> **Flash(R)**→**着信音 Flash(R)**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→着信の種類を選択

●着信音 Flash® は**メール着信音**には登録できません。

ファイルを電話帳に登録する

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ**

■ 静止画を登録する

●電話帳の表示切替が**USIM**の場合は登録できません。

> **ピクチャー**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→**電話帳イメージ登録**→電話帳を選択（→リサイズの確認画面が表示された場合は●→ファイル名を入力）→✉**[保存]**

■ 着うた・メロディ／ミュージックを登録する

> **着うた・メロディ／ミュージック**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→**電話帳メロディ登録**（→SMCファイルの場合は、再生開始ポイントを選んで✉**[決定]**）→電話帳を選択→着信の種類を選択（音声着信音／TVコール着信音／メール着信音）→✉**[保存]**

■ 着信音 Flash® ファイルを登録する

> **Flash(R)**→**着信音 Flash(R)**→ファイルを選んで✉**[メニュー]**→**登録**→**電話帳メロディ登録**→電話帳を選択→着信の種類を選択（音声着信音／TVコール着信音）→✉**[保存]**

ファイルをメインメニューアイコンに設定する

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー▶**ファイルを選んで✉**[メニュー]▶登録▶メインメニューアイコン**

■ メインメニューの背景に設定する

> **一括変更**→Y!**[戻る]**→Y!**[戻る]**※

※ データフォルダ画面に戻ります。

■ メインメニューのアイコンに設定する

> **個別変更**→アイコンを選択→Y!**[戻る]**→Y!**[戻る]**※

※ データフォルダ画面に戻ります。

ファイルをS!メールで送信する

> **メインメニューから データフォルダ**▶フォルダを選択▶ファイルを選んで✉**[メニュー]▶送信▶S!メール添付**▶宛先など他の項目を入力▶Y!**[送信]**

お知らせ

●ボイスレコーダーで録音したファイルは着信音に設定できません。

静止画を編集する

●静止画によっては、編集できない場合があります。

メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー

1 ファイルを選んで✉**[メニュー]→編集**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
リサイズ	画像サイズを変更します。 > 画像サイズを選択→● ●選択し直すには：Y!**[戻る]**
回転	>（リサイズの確認画面が表示された場合、●→）✉**[左回転]**／Y!**[右回転]**→●
	●カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。正常な向きで表示するには、回転せずにそのまま保存し直してください。
フレーム追加	> フレームを選択→●
	●フレームを選択後に◆で画像を表示させたままフレームだけを変えられます。
	●壁紙(240x427)、QQVGA(120x160)、QVGA(240x320)サイズのみフレーム追加が可能です。
トリミング	切り出しをします。 > 固定サイズに切り出すには：サイズを選択→◆で枠を切り出す部分へ移動→●
	> 好みの大きさに切り出すには：**フリーサイズ**→◆で「┌」を切り出す部分の左上角へ移動→●→◆で切り出す部分を調節→●
	●選択し直すには：Y!**[戻る]**
スーパークリアシャドウ	影をとります。 >（リサイズの確認画面が表示された場合、●→）●

3 ファイル名を入力

フォルダ／ファイルの管理

- デジタルカメラ、ビデオカメラ、S!アプリ、マイ絵文字、デコレメピクチャー、デコレメールテンプレートの各フォルダ内に新しいフォルダは作成できません。
- 自分で新規作成したフォルダのみ名前の変更や削除ができます。
- デジタルカメラフォルダ、ビデオカメラフォルダ内のフォルダ名は変更できません。

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択→（フォルダを選んで）✉**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
開く	フォルダを開きます。
再生方法※1	ファイルの再生方法を設定します。（☞P.9-5）
名称変更	フォルダ名を編集します。 > フォルダ名を入力
新規フォルダ作成	フォルダを新規作成します。 > フォルダ名を入力
削除	フォルダを削除します。（☞右記）
サブ機能※2	サムネイル／リスト表示の切替（☞P.9-4）、メモリカードフォルダの表示、デジタルカメラフォルダ／ビデオカメラフォルダの表示※4、本体フォルダの表示を行います。
メモリカード／本体※3	メモリカードフォルダの表示、本体フォルダの表示を行います。

※1 着うた・メロディ／ミュージック／ムービーフォルダのみ
※2 ピクチャー／ムービー／きせかえアレンジフォルダのみ
※3 着うた・メロディ／ミュージック／ブック／Flash(R)／その他ファイルフォルダのみ
※4 ピクチャー／ムービーフォルダのみ

フォルダ／ファイルの管理に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ**
▶フォルダを選択

■ フォルダ／ファイルを削除する

>（フォルダまたはファイルを選んで）✉**[メニュー]→削除→**項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
1件	> ✉**[YES]**（→コンテンツ・キー削除の確認画面が表示された場合、✉**[YES]**／Y!**[NO]**→フォルダの場合、さらに操作用暗証番号を入力）
複数選択	> ファイルにチェック→✉**[メニュー]→削除→**✉**[YES]→**✉**[YES]**（→コンテンツ・キー削除の確認画面が表示された場合、✉**[YES]**／Y!**[NO]**） ●すべてのファイルを選択／選択解除するには：ファイルを選択中に✉**[メニュー]→全件選択／全件選択解除**
全件	> ✉**[YES]**→コンテンツ・キー削除の確認画面で✉**[YES]**／Y!**[NO]**→操作用暗証番号を入力

- ファイルの種類によっては削除できないものがあります。
- フォルダ内に削除できないファイルがある場合、フォルダを削除できません。
- フォルダの複数選択はできません。

■ ファイルを移動／コピーする

> （ファイルを選んで）✉**[メニュー]**→**移動／コピー**→項目を選択（下記参照）→移動先／コピー先のフォルダを選択（→**複数選択**または**全件**を選択した場合は、さらに✉**[YES]**）

項目	操作・補足
1件	1件移動／コピーします。
複数選択	複数選択して移動／コピーします。 > ファイルにチェック→✉**[メニュー]**→**移動／コピー** ●すべてのファイルを選択／選択解除するには：ファイルを選択中に✉**[メニュー]**→**全件選択／全件選択解除**
全件	フォルダ内のフォルダ／ファイルをすべて移動／コピーします。

- デジタルカメラフォルダに移動／コピーできるのは、本体に保存されているJPEGファイルのみです。
- ビデオカメラフォルダに移動／コピーできるのは、本体に保存されているムービーファイルのみです。
- その他ファイルフォルダでは著作権保護ファイルのコピーができますが、著作権の認識は行いません。
- ファイルの種類やデータの内容によっては、移動／コピーできないことがあります。
- 転送不可ファイルは、ネットワーク自動調整（☞P.1-14）を行うと移動できる場合があります。
- メモリカードとの間でコピー／移動したファイルは、ファイルの種類やデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。

メモリカードの利用

- 本機では市販の2Gバイトまでのメモリカードに対応しています。（2010年12月現在）メモリカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているメモリカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。
  - ・Yahoo!ケータイから
    P-egg（2010年12月現在）
    メインメニューからYahoo!▶ブックマーク▶Panasonicメーカーサイト（P-egg）
  - ・パソコンから
    http://panasonic.jp/mobile/
    なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 市販のメモリカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください。（☞P.9-15）

お知らせ

- メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- メモリカードには、書き込み禁止スイッチはありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

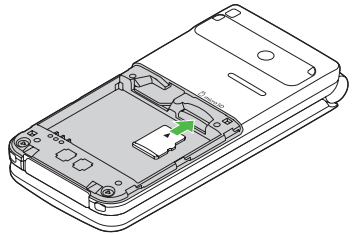
メモリカードを取り付ける／取り外す

- 必ず電源を切った状態で行ってください。
- 電池カバー、電池パックを取り外す／取り付けるには（☞P.1-11）

メモリカードを取り付ける

1 図の向きでメモリカードを差し込む

- 「カチッ」と音がするまでゆっくり奥に差し込みます。



正常に取り付けが完了したかどうか確認するには

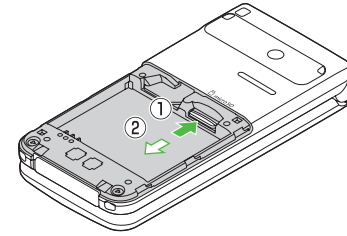
正常に取り付けが完了した場合は、電源を入れると「[microSD]」が表示されます。「[microSD?]」が表示された場合はメモリカードを使用できません。メモリカードを取り外して、再度取り付けてください。再度取り付けても「[microSD?]」が表示される場合は、メモリカードチェック（☞P.9-18）またはメモリカードのフォーマット（☞P.9-15）を行ってください。

- その他のアイコン表示について（☞P.1-8）

メモリカードを取り外す

1 メモリカードを①の方向に軽く押し込む

- 軽く押し込むと、メモリカードが少し出てきます。



お知らせ

- 「[microSD]」が点滅しているときに、電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。
  メモリカードが故障したりデータが壊れたり不正なファイルが作成される可能性があります。
- 取り付け／取り外しを行うときに、メモリカードが飛び出すことがありますのでご注意ください。

メモリカードをフォーマット（初期化）する

●フォーマットすると、メモリカード内のすべてのデータが消去されます。

メインメニューから 設定▶メモリカード管理▶メモリカードフォーマット

1 ●→操作用暗証番号を入力

お知らせ

●フォーマット中は、絶対に電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。
メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
●パソコンなどの他機器でフォーマットしたメモリカードは、本機では使用できないことがあります。使用できる場合でも、動作が遅くなったりメモリカードの寿命を縮めることがあります。必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
●非対応のメモリカードはフォーマットできません。
●フォーマットが正常に行われなかった場合は、本機の電源を切ってメモリカードを取り外し、もう一度取り付けてから再度フォーマットしてみてください。

メモリカード内のデータを表示する

メモリカード内のファイルはデータフォルダから確認できます。本体メモリとメモリカードの表示切替については、「データフォルダ内のファイルを表示／再生する」（☞P.9-4）を参照してください。

お知らせ

●メモリカードに保存したファイルやフォルダは、1フォルダあたり1000件までしか表示されません。1001件目以降のファイルやフォルダを表示するには、不要なファイルを削除してから電源を入れ直してください。削除したファイルの数だけ、かくれていたファイルやフォルダが表示されます。
●ファイル名／フォルダ名が32文字を超えるデータや拡張子が6文字を超えるファイルは表示されません。
●本機で非対応のファイル形式（拡張子）のファイルは表示されないことがあります。

メモリカードへのデータバックアップについて

本機に登録している電話帳、カレンダー、メール、ブックマーク、コンテンツ・キーを本体からメモリカードへバックアップできます。バックアップしたデータはメモリカードから本体に読み込むことができます。

●コンテンツ・キーをバックアップする（☞P.9-18）

バックアップ／読み込み時のご注意

- 電池残量が少ないときは利用できません。
- 事前にメモリカードの空き容量を確認してください。（☞P.9-3）
- バックアップや読み込み中は電波OFFモードになります。
- コンテンツ・キー以外のデータを読み込む場合は、本体内の選んだ種類のデータをすべて消去してから読み込みを開始します。あらかじめ本体内のデータをバックアップしておくことをおすすめします。
- 他のソフトバンク携帯電話でバックアップしたデータを本機で読み込んだ場合、データの項目や長さによっては、読み込めなかったりデータの一部が欠落することがあります。
- 電話帳／スケジュールの音やイルミネーション、画像などの設定内容はバックアップ／読み込みともにできません。
- 開始日時のないスケジュールの読み込みはできません。本機に登録できる日時（☞P.12-3）の範囲外のスケジュールは、読み込みを行っても登録されません。
- S!メール通知は通常のS!メールとして読み込まれます。読み込み後は続き受信などの操作はできません。
- メールの受信ボックスの自動振り分け設定内容はバックアップ／読み込みともにできません。
- データの内容によっては、それぞれの条件以外にもバックアップ／読み込みができないことがあります。また、データの内容を自動的に修正して読み込むことがあります。

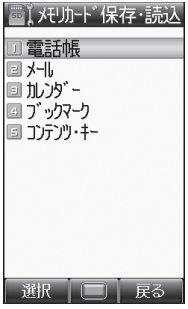
メモリカードにバックアップする／メモリカードから読み込む

メインメニューから 設定▶メモリカード管理▶メモリカード保存・読込み

1 操作用暗証番号を入力

2 項目を選択

- **メール**を選択した場合は、さらにメールボックスの種類を選択します。



3 **バックアップする場合**

メモリカードへコピー→●→●

読み込む場合

本体へ上書コピー→●→ファイルを選択→●

- ファイル名でバックアップした日付がわかります。例）10020200.vcf：2010年2月2日に初めてバックアップしたファイル名
- 受信ボックス／送信済みボックスのバックアップファイルを読み込むと、すべて受信メール／送信メールフォルダに格納されます。

■ バックアップファイルを削除する

> 手順3で**本体へ上書コピー→●→**削除したいファイルを選んで**✉[メニュー]→削除→●**

- コンテンツ・キーのバックアップファイルは削除できません。

メモリカードを使ってパソコンなどとデータのやりとりをする

本体からメモリカードに保存／バックアップしたデータは次のようにフォルダ管理されています。

●データの種類によって保存するフォルダを選択してください。データの利用については、「ファイルを利用する」（☞P.9-9）などを参照してください。

DCIM		
●保存先をメモリカードに設定して撮影した静止画 ●本体メモリからデジタルカメラへ移動／コピーした静止画		
PRIVATE		
MYFOLDER		
Utility		
Calendar	Calendar.BCK	スケジュールのバックアップ
Contacts	Contacts.BCK	電話帳のバックアップ
Rights		コンテンツ・キーのバックアップ
Mail		
Drafts	Drafts.BCK	メールの下書きのバックアップ
Inbox	Inbox.BCK	受信ボックスのバックアップ
Outbox	Outbox.BCK	未送信ボックスのバックアップ
Sent Messages	Sent Messages.BCK	送信済みボックスのバックアップ
My Items		
Book		電子ブック
Bookmarks	Bookmarks.BCK	ブックマークのバックアップ
Custom Screens		きせかえアレンジのデータ
Flash(R)		Flash®
Flash(R) Ringtones		着信音 Flash®
Games and More		S!アプリ
Mail Art		デコレメピクチャー
Music		拡張子が次のいずれかの音楽ファイル .3gp、.mp4、.m4a、.smc
Other Documents		その他ファイル
Pictograms		マイ絵文字
Pictures		本体メモリからメモリカードのメインフォルダへ移動／コピーした静止画
Sounds & Ringtones		拡張子が次のいずれかの音楽ファイル .3gp、.mp4、.m4a、.mid、.midi、.amr、.mmf
Videos		本体メモリからメモリカードのメインフォルダへ移動／コピーした動画
SD_VIDEO		
●保存先をメモリカードに設定して撮影した動画 ●本体メモリからビデオカメラへ移動／コピーした動画		

●著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

お知らせ

- 本機は、メモリカードのPRIVATE - MEIGROUP - PMC - FS_TEMPフォルダ内に一時ファイルを作成します。メモリカード挿入時にこのフォルダ内に保存されたファイルやフォルダはすべて削除されますので、このフォルダ内にパソコンなどでファイルやフォルダを保存しないでください。
- 本機で認識できるフォルダ階層はPRIVATE - MYFOLDER - My Itemsフォルダ内の各保存先フォルダ（Musicフォルダなど）内で1階層までです。
- DCIMフォルダ内に同じ番号のフォルダやファイルが存在する場合、本機ではそれらのフォルダやファイルを表示できません。
- カメラで撮影した画像を他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

メモリカードに関する機能

■ メモリカード内のデータを修復する（メモリカードチェック）

メモリカードに保存されているデータに不具合が生じたとき、メモリカードチェックによってデータを修復できることがあります。

＞ メインメニューから 設定▶メモリカード管理
▶メモリカードチェック▶●

- チェック中は、絶対に電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- メモリカードの使用状況によっては30秒から数分程度かかる場合があります。
- 非対応のメモリカードやフォーマットが正しく行われていないメモリカードはチェックできません。
- 修復できなかったファイルやフォルダは削除されることがあります。

■ コンテンツ・キーをバックアップする

コンテンツ・キーを本体からメモリカードにコピー、またはメモリカードから本体にコピーできます。

＞ メインメニューから 設定▶メモリカード管理
▶メモリカード保存・読込み▶操作用暗証番号を入力
▶コンテンツ・キー▶メモリカードへコピー／本体へ追加コピー

- 有効期限や使用可能回数に制限があるコンテンツ・キーはバックアップできません。
- 読み込むときは、バックアップ時に装着されていたUSIMカードが必要となります。
- 機種変更などを行う場合、メモリカードからコンテンツ・キーを読み込めるのは対応機種のみです。また、機種によっては、コンテンツ・キーのバックアップをコピーではなく移動として行うものもあります。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.17-30）までご連絡ください。
- コンテンツ・キーのバックアップは、先に保存されているバックアップファイルを消去してから行われます。